

**平成26年度
横浜市下野庭スポーツ会館事業計画書**

指定管理者

一般社団法人こうなん区民利用施設協会

横浜市下野庭スポーツ会館 指定管理者事業計画書			
提出年月日 平成26年 1月31日			
団体名	一般社団法人こうなん区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成24年 4月 3日
団体所在地	横浜市港南区港南6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX 番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
横浜市港南地区センター	港南区日野1-2-31	昭和55年 3月25日	
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷1-1-12	平成 9年 6月 8日	
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町612	平成14年 2月 9日	
横浜市桜道コミュニティハウス	港南区港南6-2-3	平成12年 4月28日	
横浜市日野南コミュニティハウス	港南区日野南 4-16-1	平成22年11月 1日	
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町136-4	昭和54年 9月22日	
野庭すずかけコミュニティハウス	港南区野庭町346-2	平成 2年 4月25日	
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷4-12-14	平成 3年 4月27日	
日限山コミュニティハウス	港南区日限山2-16-1	平成 4年 4月18日	
港南台コミュニティハウス	港南区港南台2-14-1	平成10年 4月25日	

1 一般社団法人こうなん区民利用施設協会に関すること

(ア)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

(イ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

(ア)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

一般社団法人こうなん区民利用施設協会(以下「当協会」という。)は、

「つどい、ふれあい、にぎわう」

「地域とともに育ち、育てあう」

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やさまざまなグループによる活動を、円滑に行うことができるようにします。これにより住民同士の交流が図られ、地域コミュニティが充実されることを目指して、引き続き地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点をもって、これらの施設及び協会事務局の人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で「お客様へのサービス提供」との理念を徹底し、より良い運営に努めていきます。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が、一元的に行うことによるスケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

(イ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

当協会は、前身の『港南区区民利用施設協会』から事業を継承しましたが、旧団体期間を含め地区センター3館、コミュニティハウス6館及びスポーツ会館の合計10施設の運営・管理業務を行い、健全な経営基盤の確立と着実な実績をあげています。職員数は、事務局を含めて94名ですが、常に利用者の視点に立って、快適で安全な施設管理、サービスの向上に努めています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成24年度の利用実績は437,320人(平成23年度420,374人)となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数 (人)	まつり 来館 延人数(人)	自主 事業数	自主事業の 参加延べ人数 (人)
港南地区センター	98,272	3,712	29	2,469
東永谷地区センター	105,315	750	36	3,777
野庭地区センター	90,527	1,400	28	2,604
桜道コミュニティハウス	38,926	805	15	768
日野南コミュニティハウス	26,338	510	16	774
下野庭スポーツ会館	14,575	380	11	460
野庭すずかけコミュニティハウス	11,719	283	17	491
上永谷コミュニティハウス	16,270	385	19	956
日限山コミュニティハウス	15,199	850	14	578
港南台コミュニティハウス	20,179	917	20	972
合同事業			1	38
合計	437,320	9,992	206	13,887

(ウ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供

区民・利用者に対し、次の媒体を通じて、施設の利用案内、講座の案内、サークル紹介等の情報提供をわかり易くかつ迅速に行っていきたいと考えます。

- ① スポーツ会館ホームページの活用
- ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
- ③ 『スポーツ会館だより』の発行
- ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
- ⑤ 広報よこはまこうなん区版の活用
- ⑥ 港南区ホームページの活用
- ⑦ 区民活動支援センターでの情報提供
- ⑧ 他の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会回覧の活用及び掲示版への掲示のお願い
- ⑨ ケーブルテレビ・ミニコミ紙を媒体として利用、放映・掲載
- ⑩ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用

情報公開

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開します。

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書・報告書
- ⑥ スポーツ会館運営委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

2 下野庭スポーツ会館の管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 下野庭スポーツ会館の管理運営を希望する理由について

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における下野庭スポーツ会館管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や下野庭スポーツ会館の設置目的と、運営への反映の考えかた

(ア) 下野庭スポーツ会館の管理運営を希望する理由について

当協会は、3館の地区センターを含み、10施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、単一施設の枠を超えて地域住民の「生きがいのある暮らし」「活力ある地域社会の実現」に向け役割を果し、発展を図っています。

今後とも下野庭スポーツ会館を含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウ等を生かすとともに、事業面でも相乗効果を発揮し、お客様に対してさらなる良好なサービスの提供と地域課題の解決に向けた支援ができるものと考えます。

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における下野庭スポーツ会館管理運営の位置づけについて

下野庭スポーツ会館は、規模が小さいながらもスポーツ施設に特化した地域コミュニティの展開施設で、地区センターのスポーツ部門を補充し、スポーツを通じて区民の主体的な活動を支援するとともに、健康増進や地域交流の拡大に資する事業を展開していきます。

(ウ) 港南区の特徴や下野庭スポーツ会館の設置目的と、運営への反映の考えかた

港南区は、起伏の多い地形で、道路、交通の主要幹線はほぼ整備されているものの、高齢者、子育て中の家族にとっては、移動に困難性を伴う地域が多く存在します。「昼夜間人口比率は、18区中15番目と低く、区外への通勤・通学者が多くなっています。平成21年からは、人口及び世帯数が減少傾向にあり、65歳以上の人口の割合も多く18区中7番目の高さであり、少子化が見られます。区域は商業地と住宅地でバランスがとれています。」また、介護保険制度を利用していない元気な高齢者の割合が市内で2番目に多くなっています。

スポーツ会館はスポーツを中心とした、地域交流の場として、地域の方々が気軽に・気持ち良く楽しく利用できるような運営を、また地域のニーズである子育て支援・青少年育成・世代間交流・健康増進の視点を取り入れた事業を行うとともに、福祉関係の活動の場の提供などを行っており、区の区政運営方針の基本目標である『安全で誰もが安心して暮らせるまち』を地域とともに推進し、区民の主体的な活動の広がりや地域力のアップに取り組めます。

これまで積み重ねた運営のノウハウを生かし、地域との信頼関係を基に今後も地域に根差した管理・運営を行っていきます。

3 下野庭スポーツ会館の管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

(ウ) 他施設との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

地下鉄上永谷駅から徒歩7分程度の横横高速道路の下野庭高架下にあり、住宅地に立地し、近隣に類似施設がなく、スポーツ会館の利用対象地域は、比較的狭いものの多くの利用が期待できます。また近くに港南図書館が、隣には介護老人保健施設「オアシス」があります。

この施設は、スポーツを目的とした利用が大半を占めますが会議や簡単な体操ができるミーティング室と軽スポーツ等ができる屋外ひろばを併設しており、この利用についてもさらに周知し、会議や文化活動等の場소가足りないといったニーズにこたえていきます。また利用者からの要望が高いスポーツや文化、健康増進、地域交流の各種事業を地域、市体育協会やその他スポーツ団体等と連携して、より質の高い事業を実施します。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

ニーズの把握については、

- ① 地元周辺の地区連合町内会・各種団体代表からなる運営委員会
- ② 利用者会議・「皆様の声」投書箱や利用者とのコミュニケーション
- ③ 近隣地区に居住するスタッフから収集している。
- ④ 自主事業参加者からのアンケート

等利用者の声を幅広く取り入れ運営に反映します。

ニーズ及び意見、要望については、受付での予約・相談の際のほか、

- ① 運営委員会
- ② 利用者会議
- ③ 自主事業参加者
- ④ 近隣地区に居住するスタッフから吸収している。また、年一回の協会一斉アンケートを実施し『お客様の声』の活用など運営に反映していきます。

(ウ) 他施設との連携について

事業を運営するにあたり、他のコミュニティハウスや地区センターと必要な物品を貸し借りするのみではなく、共同で購入し経営の効率化を図るとともに、連携して自主事業を企画していきます。

生涯学習支援センターや港南スポーツセンターに専門的な相談をしたり、自主事業から誕生したグループが大会に参加したり活発に活動しています。

当館では、ご近所の「かるがも会」が体育の時間に当会館を利用いただいています。又「そよかぜの家」のパンをスポーツ会館まつりで販売するなど地域作業所の方々への活動の場の提供や支援も行っています。さらに、他のコミュニティハウスや地区センターとともに、行政関係機関が主催する各種事業に積極的に参加し、各種情報の発信基地としての役割を担い、活力ある地域コミュニティの醸成を目指します。

4 下野庭スポーツ会館でのサービスの提供に対する考え方

(ア)サービスの提供に関する基本的な考え方

(イ)会議室等の利用に関する取扱いについて

(ウ)活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア)サービスの提供に関する基本的な考え方

区民が気楽に利用する施設として、幼児から高齢者まで誰でもが気持ちよく利用できるよう公平・公正な運営のもとに、親切で明るくさわやかな対応を心掛け、可能な限りニーズに対応した弾力的な運用、サービス向上を図ります。

また、利用の制限については、必要最小限にとどめます。

(イ)会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために、事前のセットアップに努めるとともに、予約方法等利用者へのサービス向上に努めます。

利用方法

ミーティング室は、会議はもちろんヨガ、体操等にも利用できます。
空室の場合は開放し、休憩及び昼食等に活用します。

予約申込み

- ① スポーツ室・屋外ひろば →予約開始日を1か月前とします。
- ② ミーティング室 →予約開始日を3か月前とします。
- ③ 電話による仮予約は、改めて本予約に来館されることを条件に受け入れます。

予約情報(空き室情報)

- ① 受付カウンター付近の案内板で、予約状況が確認できるようになっています。

その他

- ① 自主事業から生まれたグループに、一定期間優先利用の優遇を与え、その育成と発展を図ります。
- ② 情報伝達手段を多様化する一環として、ホームページで自主事業やスポーツ会館だよりなどの情報の発信を行っています。

(ウ)活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、

- ① 利用可能施設の概要、料金など
- ② 事業メニュー、講座内容、活動グループなど
- ③ 講師、指導者紹介などがあり

相談内容に応じて、

- ①横浜市、港南区役所(港南区民活動支援センター)、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整・活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で情報の提供と支援をします。

5 事業の実施に関すること

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

(イ) 自主事業の構成

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

自主事業については、企画段階において、地域及び利用者のニーズを適切に反映すると同時に、館としても地域に対する提案力を高めていくことが必要であると考えています。

また、実施に際しては、地域の様々なリーダーを講師、指導者として活用するとともに、各層のボランティアを取り入れていくことなどにより、参加しやすい費用とすることも必要です。

これらにより、自主事業の魅力の向上と地域内の交流を深めることができると考えています。

(イ) 自主事業の構成

(1) ゆる体操

(2) グラウンドゴルフ教室(屋外ひろば)

(3) 健康体操自彊術

(4) リラックスヨガ

(5) カントリースクエアダンス

(6) ペタンク教室(屋外ひろば)

(7) 初心者ファジーテニス教室

(8) 高齢者サポート講座

(9) リサイクル手芸

(10) 口笛教室

(11) 笑いヨガ

(12) ちびっこリトミック

(13) おまつり

(14) 10施設合同事業

※全事業を対象に傷害保険に加入します

6 施設の経営に関する考え方

(ア)指定期間中の経営に関する基本的方針について

(イ)効率的運営のための具体的な計画について

(ア)指定期間中の経営に関する基本的方針について

区民利用施設の設置目的及び当協会に期待されている役割を、的確に遂行するために、利用者の満足度の向上を図る円滑な運営・管理と魅力的な事業内容の提供を目指して、当協会各館及び事務局が一体となって、『経営』の視点を取り入れて総合的に取り組みます。

利用者への直接の対応は、各館が行いますが、複数施設を運営する当協会の優位性を生かして、役割の発揮とサービス向上に努めます。全体の管理運営面では、設備、機器、資材等のハード面及び事業企画、ノウハウ等のソフト面での連携・活用、予算の弾力的執行等を、財務面では、収入増加策及び経費の節減を図って参ります。

さらに、緊急を要する修繕など施設の安全対策の向上と積極的な対応に取り組みます。

また、近年、エコ・温暖化への取組みが広がってきていますが、当協会においても、ペットボトルキャップやインクカートリッジの回収については、公共施設の役割と自覚し、今後も積極的に行って参ります。

なお、前年度受審した外部機関による第三者評価の評価結果をもとに、利用者サービスの向上など、施設運営に反映するとともに各館の運営については、地域と連携した運営事業について評価と支援をいただいておりますが、より『わかりやすく、安心して、心地よい』をモットーに改善の努力を続けます。

(イ)効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① スケル外を生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務事務の効率化
- ② 運営面で利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの相互活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用物品の共同購入による有効活用
- ⑤ 災害時に利用者の安全を図る等防災対応能力の向上

などの点でメリットを有しており、

- ① 職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 毎月スタッフ会議を開催し、情報の共有化

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題、情報の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、利用者の増加に努めます。

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

(ア) 職員の配置及び採用について

(イ) 職員の研修計画について

(ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

当協会は、下野庭スポーツ会館に次のとおり職員を配置します。

時間帯別	勤務時間	人数
午前	午前9時から午後1時まで	1名
午後	午後1時から午後6時まで	1名
夜間	午後5時から午後9時まで	1名

時給職員の採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

ス タ ッ フ

地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、その一員として協調性を兼ね備えた意欲のある人材を地域住民を対象に公募し、慎重に選考します。

(イ) 職員の研修計画について

スポーツ会館の職員として、次に掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応え利用者サービスに徹する。(応対研修)
- ② 利用者の安全を十分に配慮し、緊急時の即時対応(避難訓練、消防訓練等)
- ③ 職員一人一人の能力の向上(人権、個人情報、パソコン研修、その他区が主催する講座企画の研修)

(ウ) 個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であることの意識を徹底し、『個人情報取り扱い10か条』を策定し、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底しています。

まず、利用者の個人情報の取得は最小限にとどめ、他利用者の目に触れぬよう、整理・利用・保存の方法を考慮しています。また、書類等作成についても、常に意識を持ち、職員相互によるダブルチェック態勢を機能させ、不用時の廃棄についても、方法を含め適切に処理するよう指導しています。

事業計画書様式2-(9)

8 緊急時対策について

(ア) 防犯、防災の対応について

(イ) その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します。

(ア) 防犯、防災の対応について

○防犯の対応について

- ①開館時間内については、ほとんどスタッフ1名体制なので、「緊急通報システム」を導入し、緊急時に「ボタン」を押すと警備会社が即時に対応できる体制をとります。
- ②夜間(閉館中)については、安全管理を円滑に行うため、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物への不法侵入を警報機器でキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察書・消防署等に連絡が行くようになっています。

○防火・防災

- ①防火管理者の資格をもつスタッフが策定した防災計画に基づき、消防署の協力を得て、消防・防災訓練を実施します。
- ②設備関係については、法令による保守・点検を実施し、正常に機能する状態を保持します。
- ③横浜市の災害マニュアルに添って作成した『下野庭スポーツ会館災害対応マニュアル』を基に職員研修等で訓練し、速やかに対応できるようにします。
- ④激甚災害発生時には、利用者の安全確保を図るための対応策を充実させるとともに、地域に貢献するため区と連携し、災害時の施設活用等行政の指定避難施設に生かします。

(イ) その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務するスタッフが、利用者安全のために臨機応変に対応します。

また、利用者に急病人が出た場合に備えて、自動体外式除細動器(AED)を設置するなど、初期対応に生かします。

《救急車搬送同乗・災害時避難等に必要なものを入れた避難袋を常備し、緊急対応時に備える》

◎緊急連絡網

- | |
|----------------------------|
| ① 警備委託会社等 |
| ③ 係機関緊急連絡先『警察、消防、医療機関、学校等』 |
| ④ 施設職員、下野庭スポーツ会館運営委員会委員 |
| ⑤ 施設協会事務局、区役所 |

自主事業計画書

団体名 一般社団法人 こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
ゆる体操 (2回)	一般	15,500	8,000	7,500	10,000	0	5,500
	15人						
	500円						
グラウンドゴルフ教室 (4回)	一般	22,000	10,000	12,000	20,000	0	2,000
	12人						
	1,000円						
健康体操自彊術 (4回)	一般	28,000	8,000	20,000	20,000	0	8,000
	20人						
	1,000円						
リラックスヨガ (3回)	一般	18,000	8,000	10,000	15,000	0	3,000
	20人						
	500円						
カントリー スクエアダンス (4回)	一般	26,000	10,000	16,000	20,000	0	6,000
	16人						
	1,000円						
ペタンク教室 (4回)	一般	30,000	10,000	20,000	12,000	0	18,000
	20人						
	1,000円						
初心者 ファジーテニス教室 (4回)	一般	20,000	10,000	10,000	20,000	0	0
	10人						
	1,000円						
高齢者サポート講座 (1回)	一般	6,000	3,000	3,000	5,000	0	1,000
	15人						
	200円						
リサイクル手芸 (1回)	一般	9,000	3,000	6,000	6,000	3,000	0
	12人						
	500円						
口笛教室 (3回)	一般	14,500	7,000	7,500	0	10,000	4,500
	15人						
	500円						
笑いヨガ (3回)	一般	15,000	9,000	6,000	15,000	0	0
	12人						
	500円						
ちびっこリトミック (3回)	2~3才児と保護者	15,000	12,000	3,000	15,000	0	0
	10組						
	300円						
おまつり (1回)	どなたでも	50,000	50,000	0	0	0	50,000
	無料						
10施設合同事業 『みんなで歌おうコンサート IN ひまわり』 (1回)	限定なし	2,000	2,000	0	0	0	2,000
	総数300人						
	無料						
合計		271,000	150,000	121,000	158,000	13,000	100,000

自主事業別計画書(1)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆健康体操 ゆる体操	(目的) 簡単な健康体操ですが、一度習得すると一生自分の身体をケアしていけるようになります。 (内容) 体をゆるめて心もリラックスさせる体操を年齢や体力を問わず初心者を対象に行います。	5月 (3回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
◆グラウンドゴルフ教室 ゲートボールと 少し違いますよ	(目的) 楽しみながら、足・腰を鍛え、100歳になっても続けられるよう健康維持に役立つ。また、地域の人たちとの交流も目指します。 (内容) 初心者を対象にルール講習も入れ、ゲームまでできるような内容で進めていき、わきあいあいの雰囲気になるように進めていく。	5月 (4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆健康体操 自 彊 術	(目的) 治療法が土台になっている体操です。 誰でも簡単に始めていただきます。 (内容) 31動作で構成される全身運動で、毎日15分行う事で健康を回復し維持増進を目指します。	6月 (4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆健康体操 リラックスヨガ	(目的) ヨガといっても、いろいろなヨガがありますが。 今回は初心者を対象にあせらずゆっくり、リラックスできるヨガです。 (内容) 高齢者の方でも、安心して参加していただける簡単な内容で進めて、リラックスできて楽しい時間をすごしていただく。	7月 (3回)

自主事業別計画書(2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆ダンス カントリー スクエアダンス	(目的) まだメジャーではありませんが世界共通ダンスをみなさんに紹介します。激しいダンスではないので、どなたでもご参加いただける事業と考えます。 (内容) 1グループ8名が手を取り、カントリー、ウエスタンの音楽にのって踊り、楽しいひと時を過ごしていただきます。	10月 (4回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
◆ペタンク教室 入門編	(目的) 運動は苦手という方にもできる、フランス生まれのスポーツです。屋外ひろばで新しい球技を覚えていただき、終了後は発展グループとなり「ペタンク」を地域のスポーツとして広めていただきたいと思います。 (内容) ほとんどの方がルールはもちろん、どんな球技さえ知らないなので、基本から始めて楽しさを味わってまいります。	10月 (4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆ファジーテニス教室 初心者編	(目的) バレーボールより柔らかいボールを使用するものの、しっかり体力を使うスポーツです。これからスポーツを始めたい方にケガをしないように基礎から入り楽しみながらゲームまでできるようにする。 (内容) 初心者を対象に一から先生に学んでいきます。ケガの無いように準備運動をしっかりとしてから基礎を習い最終日にはゲームで楽しんでいただくようステップアップしていきます。	11月 (4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆養成講座 高齢者認知症 サポート養成講座	(目的) 昨年度の利用者会議で要望があり実施いたしました。たくさんの申し込みがあり、「介護する人」にとって気持ち楽になる講座です。再度の要望も多く今年度も実施いたします。 (内容) 近年高齢者化が進む中、認知症者との関わり方を習い、家族等身近な介護に活かせる様にメンタルケアの方法を学んでいきます。	11月 (1回)

自主事業別計画書(3)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
◆手芸 リサイクル手芸	<p>(目的) なんでも安く手に入る時代ですが、「リサイクル」「エコ」が必須になる時代もくるのでは。 リサイクル?と思われる完成品が出来上がり、これをきっかけに是非「なんでも捨てない」の心構えができればと思います。</p> <p>(内容) 実際に活動しているグループにお願いして、季節にあった簡単なリサイクル品を作ります。</p>	12月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
◆音楽 □笛教室	<p>(目的) いつでもどこでも奏でられる「□笛」 ちゃんと吹けたら楽しいだろうな~と思っている人も少なからずいるはずです。 懐かしい曲をみんなで奏でながら楽しいひと時を共有します。</p> <p>(内容) □笛の先生に「基本」を習い、1日目には全員音が出るように指導する。 先生のプロの□笛の演奏もきき穏やかなひと時を過ごします。</p>	1月 (3回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
◆健康体操 笑いヨガ	<p>(目的) なんたって「笑う」門には福がくる... なかなか外に出られない方、あまり体を動かすのが苦手な方を対象に企画します。</p> <p>(内容) 笑いをヨガの呼吸法を組み合わせたユニークなエクササイズをみんなで楽しんでもらいます。</p>	2月 (3回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
◆ちびっこリトミック	<p>(目的) 近隣の未就園児のお子さんと保護者を対象に、楽しく団体で遊ぶ。初めて経験するお子さん、そして保護者も初めて！ 病院では教えてくれない子育ての悩み等の解決はこういった雰囲気が一番。終了後のグループ作りがたのしみです。</p> <p>(内容) 何かを教えるのではなく、みんなと一緒に楽しくすごし「友達っていいな」と感じてもらいます。</p>	2-3月 (3回)

自主事業別計画書(4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆おまつり	<p>(目的) 利用者と地域のみなさんのコミュニケーションを図り、スポーツ会館が地域のみなさん全体に周知していただけるような地域還元のおまつりにします。また災害等の緊急対応でスポーツ会館の役割をポスターやチラシでお知らせし、いざというときにスムーズに対応でき地域の方と協力しあえるようにする。</p> <p>(内容) スポーツにちなんだ大会ゲームを行います。また屋外ひろばでは、お子さんに人気の「市営電車」を走らせ、屋台やとれたて野菜、パン等を販売し、活気のある「おまつり」にし一人でも多い地域の方に足を運んでいただけるようにする。</p>	<p>9月 (1回)</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆合同事業 10施設合同事業 『みんなで歌おう コンサートinひまわり』	<p>(目的) 地域に住む方々が「つどい」「ふれあう」機会作りになるようなコンサートとして、住民同士の交流を図るとともに、地域コミュニティづくりを進める。</p> <p>(内容) 各施設で活動する自主グループ(音楽系)による日頃の活動の発表や歌声喫茶をモチーフにして、懐かしい童謡唱歌、叙情歌などを歌いながら会場全体に一体感あふれる参加型のコンサートとする。幅広い年代層の方々が気軽に参加でき、午後のひとときを楽しめる企画とする。</p>	<p>2月 (1回)</p>

(様式10)
平成26年度

収支予算書

施設名 下野庭スポーツ会館

(単位:千円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	7,934				0	横浜市より(消費税8%)
利用料金収入	0					
自主事業収入	121				0	
雑入	170	0	0	0	0	
印刷代	0				0	
自動販売機手数料	100				0	
その他()	70				0	自販機(電気代)
その他()					0	
その他()					0	
収入合計	8,225			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	4,932	0	0	0	0	
給与・賃金	4,855				0	
社会保険料	15				0	
通勤手当	0				0	
健康診断費	62				0	
勤労者福祉共済掛金	0				0	
事務費	404	0	0	0	0	
旅費	11				0	
消耗品費	116				0	
会議旅費	10				0	
印刷製本費	10				0	
通信費	150				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	30				0	
図書購入費	0				0	
施設賠償責任保険	38				0	
職員等研修費	10				0	
振込手数料	0				0	
リース料	0				0	
手数料	24				0	
地域協力費	0				0	
その他	5				0	
事業費	271	0	0	0	0	
自主事業費	271				0	委150
わんぱくホリデー	0				0	
管理費	1,851	0	0	0	0	
光熱水費	830	0	0	0	0	
電気料金	750				0	
ガス料金	0				0	
水道料金	80				0	
清掃費	141				0	
修繕費	243				0	
機械整備費	415				0	
設備保全費	222	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	0				0	
消防設備保守	22				0	
電気設備保守	0				0	
害虫駆除清掃保守	0				0	
その他保全費	200				0	
共益費	0				0	
公租公課	411				0	
事務経費	356				0	
ニーズ対応費	0					
支出合計	8,225	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--